



平成30年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年8月8日

上場取引所 東

上場会社名 星光PMC株式会社

コード番号 4963 URL <https://www.seikopmc.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 滝沢 智

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 井内 秀樹 TEL 03-6202-7331

四半期報告書提出予定日 平成30年8月14日 配当支払開始予定日 平成30年9月4日

四半期決算補足説明資料作成の有無： 有

四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト、機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年12月期第2四半期の連結業績（平成30年1月1日～平成30年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年12月期第2四半期	12,564	6.6	952	△3.4	1,008	△9.3	775	△14.2
29年12月期第2四半期	11,787	△1.9	986	△8.3	1,111	13.0	903	10.1

(注) 包括利益 30年12月期第2四半期 642百万円 (△36.7%) 29年12月期第2四半期 1,014百万円 (34.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年12月期第2四半期	25.57	—
29年12月期第2四半期	29.80	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年12月期第2四半期	31,631	23,976	75.8
29年12月期	32,106	23,546	73.3

(参考) 自己資本 30年12月期第2四半期 23,976百万円 29年12月期 23,546百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年12月期	—	6.00	—	7.00	13.00
30年12月期	—	8.00	—	—	—
30年12月期(予想)	—	—	—	8.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

30年12月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭、記念配当 1円00銭

30年12月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当 7円00銭、記念配当 1円00銭

3. 平成30年12月期の連結業績予想（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	25,920	3.3	2,000	△9.9	2,130	△13.6	1,610	△19.5	53.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年12月期2Q	30,743,604株	29年12月期	30,743,604株
② 期末自己株式数	30年12月期2Q	422,173株	29年12月期	422,028株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年12月期2Q	30,321,508株	29年12月期2Q	30,321,730株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(会計方針の変更)	9
(会計上の見積りの変更)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び当社の関係会社）が判断したものであります。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益が堅調に推移するとともに、雇用・所得環境の改善が続く中で個人消費にも持ち直しの動きが見られるなど、景気は緩やかな回復基調で推移いたしましたが、世界経済の不確実性の高まりもあり、依然として先行きは不透明な状況となりました。

当社グループの主要販売先におきましては、製紙業界・印刷インキ業界の需要がともに前年を下回るなど、不透明な経営環境が続きました。

当社グループは、高品質化・生産性の向上や環境保護・省資源等、販売先業界の経営戦略に対応した差別化商品を市場に投入し売上増加に努めた結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は12,564百万円（前年同期比6.6%増）となりました。

利益面では、原料価格の値上がりの影響などにより、営業利益は952百万円（前年同期比3.4%減）となりました。また、経常利益は持分法による投資利益の減少などにより1,008百万円（前年同期比9.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は775百万円（前年同期比14.2%減）となりました。

セグメント別の業績は次の通りであります。

・製紙用薬品事業

製紙業界におきましては、当第2四半期連結累計期間の紙・板紙の国内生産は1,303万トンと前年同期比1.5%の減少でありました。当社グループは、国内市場、中国市場へ差別化商品の売上増加に努めた結果、当事業の売上高は、8,316百万円（前年同期比13.4%増）となりました。

利益面では、売上高の増加などにより、セグメント利益は777百万円（前年同期比5.3%増）となりました。

・印刷インキ用・記録材料用樹脂事業

印刷インキ業界におきましては、当第2四半期連結累計期間の印刷インキの国内生産は16万3千トンと前年同期比2.6%の減少でありました。需要が減少傾向となる中、当社グループにおいては、オフセットインキ用樹脂・記録材料用樹脂の売上高は減少いたしましたが、フレキソ・グラビアインキ用樹脂の売上高は増加いたしました。その結果、当事業の売上高は、2,579百万円（前年同期比2.5%増）となりました。

利益面では、原料価格の値上がりの影響などにより、セグメント利益は122百万円（前年同期比9.1%減）となりました。

・化成品事業

化成品事業の売上高は、主力製品の輸出売上の減少により1,667百万円（前年同期比13.8%減）となりました。

利益面では、売上高の減少などにより、セグメント利益は210百万円（前年同期比30.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(流動資産)

受取手形及び売掛金の減少、短期貸付金の減少、電子記録債権の増加、及び現金及び預金の増加などにより流動資産は20,257百万円（前連結会計年度末比154百万円減）となりました。

(固定資産)

投資有価証券の減少、有形固定資産の減少などにより固定資産は11,373百万円（前連結会計年度末比320百万円減）となりました。

(流動負債)

支払手形及び買掛金の減少、その他の流動負債の減少などにより流動負債は7,058百万円（前連結会計年度末比724百万円減）となりました。

(固定負債)

退職給付に係る負債の減少などにより固定負債は596百万円（前連結会計年度末比179百万円減）となりました。

(純資産)

親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、剰余金の配当などにより純資産は23,976百万円（前連結会計年度末比429百万円増）となりました。その結果、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は75.8%となりました。また、有利子負債残高730百万円を自己資本で除した倍率（D/Eレシオ）は0.03倍となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間の業績は、概ね計画どおりに推移しており、平成30年2月13日公表の業績予想に修正はありません。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,429,504	1,738,311
受取手形及び売掛金	11,154,652	10,101,919
電子記録債権	631,457	1,147,580
商品及び製品	1,972,755	2,263,465
仕掛品	273,460	381,952
原材料及び貯蔵品	1,119,257	1,019,370
短期貸付金	3,267,313	3,038,128
その他	571,408	571,473
貸倒引当金	△7,645	△4,807
流動資産合計	20,412,165	20,257,394
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,412,133	2,348,481
機械装置及び運搬具(純額)	2,080,749	1,998,547
土地	4,472,316	4,472,316
その他(純額)	350,746	350,140
有形固定資産合計	9,315,945	9,169,485
無形固定資産	95,475	84,127
投資その他の資産		
投資有価証券	2,066,501	1,918,139
その他	263,838	250,042
貸倒引当金	△47,725	△47,892
投資その他の資産合計	2,282,614	2,120,288
固定資産合計	11,694,035	11,373,901
資産合計	32,106,200	31,631,295

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,109,458	3,973,150
短期借入金	830,000	730,000
未払法人税等	283,978	266,205
賞与引当金	550,853	548,812
その他の引当金	—	35,150
その他	2,009,326	1,505,429
流動負債合計	7,783,617	7,058,747
固定負債		
役員退職慰労引当金	15,925	15,925
退職給付に係る負債	405,071	247,513
資産除去債務	84,363	84,905
繰延税金負債	259,405	235,366
その他	11,304	12,636
固定負債合計	776,069	596,348
負債合計	8,559,686	7,655,095
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,000,000	2,000,000
資本剰余金	1,566,178	1,566,178
利益剰余金	19,892,895	20,455,964
自己株式	△105,028	△105,199
株主資本合計	23,354,045	23,916,943
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	490,880	400,605
繰延ヘッジ損益	△509	86
為替換算調整勘定	180,507	103,427
退職給付に係る調整累計額	△478,409	△444,862
その他の包括利益累計額合計	192,468	59,256
純資産合計	23,546,514	23,976,200
負債純資産合計	32,106,200	31,631,295

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
売上高	11,787,727	12,564,306
売上原価	8,569,897	9,344,026
売上総利益	3,217,830	3,220,279
販売費及び一般管理費	2,230,960	2,267,333
営業利益	986,869	952,946
営業外収益		
受取利息	6,160	5,951
受取配当金	12,677	10,730
仕入割引	7,411	7,761
持分法による投資利益	100,217	48,815
その他	29,091	28,837
営業外収益合計	155,557	102,095
営業外費用		
支払利息	2,004	1,467
売上割引	2,632	2,918
為替差損	24,248	38,428
その他	2,367	3,889
営業外費用合計	31,252	46,704
経常利益	1,111,174	1,008,337
特別利益		
投資有価証券売却益	77,696	—
固定資産売却益	—	2
会員権売却益	—	696
特別利益合計	77,696	698
特別損失		
固定資産売却損	—	5
固定資産除却損	3,521	1,458
特別損失合計	3,521	1,464
税金等調整前四半期純利益	1,185,350	1,007,572
法人税、住民税及び事業税	245,241	227,901
法人税等調整額	36,380	4,351
法人税等合計	281,621	232,252
四半期純利益	903,728	775,319
親会社株主に帰属する四半期純利益	903,728	775,319

(四半期連結包括利益計算書)
(第 2 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 1 月 1 日 至 平成29年 6 月 30 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成30年 1 月 1 日 至 平成30年 6 月 30 日)
四半期純利益	903,728	775,319
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	71,488	△90,275
繰延ヘッジ損益	△535	596
為替換算調整勘定	△8,081	△77,540
退職給付に係る調整額	30,574	33,546
持分法適用会社に対する持分相当額	17,656	459
その他の包括利益合計	111,101	△133,212
四半期包括利益	1,014,829	642,107
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,014,829	642,107
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年1月1日 至平成30年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,185,350	1,007,572
減価償却費	434,527	476,542
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△3,474	△2,640
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△112,876	△109,219
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△5,478	△1,564
その他の引当金の増減額 (△は減少)	25,645	35,150
未払役員賞与の増減額 (△は減少)	△40,710	△51,290
受取利息及び受取配当金	△18,837	△16,682
支払利息	2,004	1,467
為替差損益 (△は益)	16,294	31,794
固定資産売却損益 (△は益)	—	3
固定資産除却損	3,521	1,458
投資有価証券売却損益 (△は益)	△77,696	—
持分法による投資損益 (△は益)	△100,217	△48,815
会員権売却損益 (△は益)	—	△696
売上債権の増減額 (△は増加)	1,511,508	484,316
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△241,518	△306,959
仕入債務の増減額 (△は減少)	△360,038	△122,643
未収入金の増減額 (△は増加)	△595	65,166
その他	△303,156	△39,496
小計	1,914,250	1,403,464
利息及び配当金の受取額	18,837	45,562
利息の支払額	△2,025	△1,483
法人税等の支払額	△376,970	△225,250
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,554,091	1,222,292
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△686,708	△800,733
有形固定資産の売却による収入	—	153
投資有価証券の取得による支出	△719,965	△2,852
投資有価証券の売却による収入	116,449	—
無形固定資産の取得による支出	△25,345	△3,616
定期預金の預入による支出	—	△53,871
定期預金の払戻による収入	—	54,754
会員権の売却による収入	—	1,296
短期貸付金の純増減額 (△は増加)	449,488	229,185
その他	5,834	△63
投資活動によるキャッシュ・フロー	△860,245	△575,747
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	△100,000
配当金の支払額	△181,742	△212,191
その他	△4,763	△4,896
財務活動によるキャッシュ・フロー	△186,505	△317,088
現金及び現金同等物に係る換算差額	△7,935	△20,648
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	499,405	308,807
現金及び現金同等物の期首残高	1,361,047	1,429,504
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,860,452	1,738,311

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成29年1月1日 至 平成29年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	印刷インキ 用・記録材料 用樹脂事業	化成品 事業	合計	調整額 (注)1. 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対 する売上高	7,336,975	2,516,453	1,934,298	11,787,727	—	11,787,727
(2) セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	25,104	260,139	4,805	290,049	△290,049	—
計	7,362,079	2,776,593	1,939,103	12,077,776	△290,049	11,787,727
セグメント利益	738,937	134,308	302,388	1,175,634	△188,764	986,869

(注) 1. 売上高の調整額△290,049千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△188,764千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成30年1月1日 至 平成30年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	製紙用 薬品事業	印刷インキ 用・記録材料 用樹脂事業	化成品 事業	合計	調整額 (注)1. 2	四半期連結 損益計算書 計上額(注)3
売上高						
(1) 外部顧客に対 する売上高	8,316,741	2,579,829	1,667,735	12,564,306	—	12,564,306
(2) セグメント 間の内部売 上高又は振 替高	105,281	301,426	4,552	411,260	△411,260	—
計	8,422,022	2,881,256	1,672,287	12,975,567	△411,260	12,564,306
セグメント利益	777,749	122,041	210,170	1,109,962	△157,016	952,946

(注) 1. 売上高の調整額△411,260千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益の調整額△157,016千円は、全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない研究開発費であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。